

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

御注意

4

新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。一括徴収することが義務づけられています。

3

「宛名番号」の欄には、黒のボールペン又はペンで記載してください。転勤(転職)等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載し、新勤務先に送付願います。

2

「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。

1

黒のボールペン又はペンで記載してください。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

令和 年 月 日提出		市町村長 殿		住所(居所)又は所在地		〒	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		フリガナ	
氏名又は名称		氏名又は名称		氏名又は名称		氏名又は名称	
代表者の職氏名		代表者の職氏名		代表者の職氏名		代表者の職氏名	
個人番号又は法人番号		個人番号又は法人番号		個人番号又は法人番号		個人番号又は法人番号	
給与所得者				(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額	
受給者番号(整理番号)		フリガナ		円		円	
氏名		氏名		円		円	
生年月日		昭和・平成 年 月 日		円		円	
個人番号		個人番号		円		円	
1月1日現在の住所		1月1日現在の住所		円		円	
給与の支払を受けなくなった後の住所		給与の支払を受けなくなった後の住所		円		円	

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定		
	徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計(上記(ウ)と同額)
1. 異動が令和 年 12 月 31 日までで、申出があったため(月 日申出)	・	円	円
2. 異動が令和 年 1 月 1 日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	・	円	円
異動者印	・	円	円

相続人の氏名等	
氏名	続柄
住所	
電話	

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市町村処理欄					
特別徴収義務者指定番号				※市町村ごとに異なります	
宛名番号					
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		課・係		氏名	
		氏名		電話	
				(内線)	
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		退職した年の1月から退職時までの給与支払額	
1. 退職		1. 特別徴収継続		円	
2. 転勤		2. 一括徴収(1月以降は必須)		円	
3. 合併		3. 普通徴収(理由)		円	
4. 休職		月分で納入(月 日納期分)		控除社会保険料額	
5. 長期欠勤				円	
6. 死亡					
7. 会社解散					
8. 住所誤報					
9. その他(特別徴収不可)					

※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。

1 (普B)	他の事業所で、特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者
2 (普C)	毎月の給与が少なく、税額が引けない
3 (普D)	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払いが毎月ではない)
4 (普E)	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ該当)

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号(※新規事業所の場合は記入不要です。)		課・係		新しい勤務先では	
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		月割額 円を	
フリガナ		氏名		月分から徴収し、納入します。	
氏名又は名称		電話		新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。	
代表者の職氏名		(内線)		納入書 要 ・ 不要	

※市町村記入欄

【提出先】 〒 市 丁目 番 号 市役所 部 課 係